

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	大野油坂道路荒島第2トンネル西勝原地区西工事
工事概要	トンネル(NATM)本坑掘削L=1298.2m、覆工L=1298.2m、仮設工1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 溝口 宏樹 福井県福井市花堂南2-14-7
契約年月日	令和2年12月23日
契約業者名	大成建設(株) 関西支店
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南船場1-14-10
契約金額	3,982,000,000円(税込み)
予定価格	3,983,683,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>大野油坂道路は、中部縦貫自動車道の一部を構成し、大野市東市布から大野市中津川に至る延長35.0kmの自動車専用道路であり、高速交通ネットワークを形成するとともに、安定した交通の確保、文化・地域資源を活かした地域経済の活性化、医療活動への支援を目的としている。</p> <p>荒島第2トンネルは、大野油坂道路35.0kmのうち、約4.99kmの最長のトンネルであり、施工延長の長さから、工期が国庫債務負担行為の支出年限の5年度を超えると見込まれるため、起点側の西勝原地区1,424mと終点側の下山地区1,755mの2つに工区を分け、それぞれ別工事として発注し、さらに残区間1,809mは、当初からそれぞれの工事の後工事として発注予定としていた。</p> <p>本工事は、西勝原地区を施工する前工事である「大野油坂道路荒島第2トンネル西勝原地区工事」の到達地点から先1,298mを引き続き施工する後工事である。なお、前工事においては、入札公告に「随意契約後工事有り」との条件を公表したうえで、上記相手方と平成30年3月に契約を締結しているところである。</p> <p>NATM工法によるトンネル工事において、地山の変位・土圧・湧水等を計測し、この計測値を基にトンネル周辺の地山にかかる力の状態を数値解析して得た落盤する可能性のある不安定な地山の範囲と、掘削時に直接目視して得た岩盤の断層、風化等の詳細な状態を基に、地山の一体化を図るためのロックボルトの長さ・配置・角度・吹付コンクリート厚等を施工者固有の一貫した判断に基づき施工することが、トンネルの安全性及び施工の安全性を確保する上で不可欠であり、前・後工事にわたってトンネル本体の地質状況など自然条件に応じた詳細な施工内容を一貫して判断して施工することが安全な建造物を構築する上で不可欠である。</p> <p>以上のように、本工事は、後工事の段階において前工事の施工者以外は前工事における施工内容の判断の詳細を事実上知り得ず、既工事と新たに契約締結する工事(本工事)とは一体の構造物であることが、会計法第29条の3第4項に該当し、国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項第1号の「特定役務の調達をする場合において、当該調達の相手方が特定されているとき」に適合することから、本工事を前工事の施工者である上記業者と随意契約するものである。</p>
工事場所	福井県大野市西勝原地先
工事種別	一般土木工事
工期(自)	令和2年12月24日
工期(至)	令和4年3月10日
備考	落札率 99.96%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI) <http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。